



KUMAMOTO

GREEN Rotary-Club

The Weekly Bulletin

Kumamoto green rotary-club district 2720 rotary international

R.I. 会長テーマ

「ロータリーのマジック」

R.I. 会長 ステファニー・A. アーテック

2024～
2025年度
テーマ

R.I.2720地区テーマ

「寛容な心でロータリーの未来、
そして若者の未来を考えよう」

R.I.2720 地区 ガバナー

三村彰吾

熊本G.R.C.テーマ

「ロータリーに目的を持ち
人生を豊かにしよう」

熊本グリーンRC会長

宮部康弘



■例会日：毎週月曜日 18:30～19:30
■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：宮部康弘 ■幹事：河島一夫 ■会報担当：田中慎二
■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@serc2720.org

国際ロータリー
第2720地区

熊本グリーンロータリークラブ週報

第1538回 2024 - 2025年度 第13回

令和6年11月11日

★ 熊本グリーンRC・熊本北RC合同例会式次第 ★

日 時：令和6年11月11日（月）18:30～
場 所：熊本ホテルキャッスル 地階「さざんか」

★例 会（18:30）

	司 会	田代 武 S.A.A.	（熊本グリーン）
点 鐘		宮部 康弘 会長	（熊本グリーン）
ロータリーソング「奉仕の理想」			
来訪者紹介		宮部 康弘 会長	（熊本グリーン）
会長スピーチ		宮部 康弘 会長	（熊本グリーン）
〃		村上 芳明 会長	（熊本北）
幹事報告		河島 一夫 幹事	（熊本グリーン）
出席報告		西本 周平 会員	（熊本グリーン）
〃		中尾 潤一 会員	（熊本北）
委員会報告			
スマイル報告		山下 佳介 会員	（熊本グリーン）
〃		中尾 潤一 会員	（熊本北）

★卓 話（19:00）

卓話者紹介	河島 一夫 幹事	（熊本グリーン）
-------	----------	----------

「横井小楠と福井の人々～福井・熊本姉妹都市30周年記念～」
郷土史家 徳永 洋 氏

点 鐘（20:00）	村上 芳明 会長	（熊本北）
------------	----------	-------

グリーンロータリークラブの例会日がきても、出席するかどうか決めるには及びません。
というのは、私にとって出席は決まりきった事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受入れた義務の一つです。

卓 話 予 定

- 11/19 「児童養護施設菊水学園の子どもたち」菊水学園 施設長 松本純子氏
- 11/25 ★例会変更予定→11/26（火）18:00～（於：ホテルキャッスル）
「I. M.」（インターシティミーティング）に変更
- 12/2 本田悟士会員卓話

[熊本グリーンRC ホームページアドレス] <http://www.kg-rc.com/>

会長スピーチ (宮部 康弘 会長)

本日は、北ロータリークラブの皆さんと合同例会です。村上会長をはじめ、北ロータリークラブの皆様、また、山田ガバナー補佐のご来訪を心より歓迎申し上げます。本日はよろしくお願いいたします。

さて、本日は私が京都にて2泊3日で受けて参りました人事制度研修の気づきを共有して、挨拶にさせて頂きたいと思います。今回受けたのはCMB O (クリエイティブ マネジメントバイ オブジェクト) という目標管理を中心に人事評価をどのように導入するか、というものでした。弊社も社員が8名になりそろそろ人事評価を作らないといけないなと思い、受講してきました。CMB Oの手法はとても面白く、評価を経営者側が作るのではなく社員が主体的に職場単位話し合い、使命、任務、役割を明確にし、それを達成できたかをベースに経営陣と話し合いながら人事評価を積上げていくというものでした。霧島酒造はこの導入して20年以上たっており、経営陣と社員との交流が活発だそうです。今回の研修に霧島酒造から参加していた3名はその専門部署であり、CMB Oを浸透させる事を目的としていました。私は20年以上経っているならもう完璧ですか？と質問したら、「いえ、まだまだ浸透していない」という意外な答えが返ってきて驚きました。と同時に弊社のような中小企業にCMB Oを浸透させる為に人を雇う余裕などありません。その返答を聞いたときに「完璧な人事評価」は無理か、と感じました。そして、その全国的に有名な講師に質問しました。先生、完璧な人事評価を創り上げるにはどのくらいのコストと時間がかかるのですか？先生の答えは「この世に完璧な人事評価は存在しない」でした。人事評価で大切な事は、なくなることがない社員の不満をいかに和らげるか、その為に会話が必要であり、その会話を生み出す共有の話題がCMB Oだ、という事でした。何とも歯切れの悪い研修でしたが、完璧な人事評価を求めるのではなく、今の会社の規模に合う形で社員と向き合う経営者の姿勢が重

要である事を学んだ時間でした。以上、気づきの共有でした。最後に本日も欠席のメンバーに関心を寄せて頂き、メーキャップへの声かけをよろしくお願いいたします。本日もよろしくお願いいたします。

幹事報告 (河島一夫 幹事)

<例会変更・取り止め>

●例会変更

[熊本中央 RC]

10月25日(金)の例会は、チャリティーゴルフ親睦会のため、同日18:30よりANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイにて行います。サインメーキャップは行いません。

●例会取り止め

[熊本西南 RC]

下記の例会は、クラブ定款に基づき、例会を取り止めます。

10月17日(木) *サインメーキャップなし

10月31日(木)

出席報告 (クラブ管理運営 西本周平 会員)

	会 員 総 数	20名	出 席 率
11月11日	出席免除会員数	0名	70.00%
	計算上会員数	20名	
	出席会員数	14名	
10月14日	前回の出席会員数	名	祝日休会
	メイクアップ数	名	
	修正出席会員数	名	
メイクアップ済み会員及びメイクアップ訪問先			
なし			

スマイル (山下 佳介スマイル担当)

●熊本北RC 村上芳明 君、中尾潤一 君 和田明大 君

「本日は徳永様の卓話ありがとうございます。楽しみにしています。また、熊本第3グルー

プガバナー補佐様の御来訪ありがとうございます。最後に熊本グリーンロータリークラブの皆様合同例会よろしくお願い致します。」

●熊本第3グループガバナー補佐 山田公也様

「11/26のIMには多数の参加ありがとうございます。」

●宮部康弘君、河島一夫君

「熊本北ロータリークラブの村上会長をはじめとするメンバーの皆様、山田ガバナー補佐のご来訪心より歓迎致します。また、本日卓話を頂きます徳永様どうぞよろしくお願い致します。」

●本田悟士君

「合同例会の開催、徳永様の卓話に感謝してスマイルします。長らくご無礼しており申し訳ありません。贖罪のスマイルも合わせて致します。」

●山口悦史君

「娘の所属している熊本ラグビースクールが熊本県中学新人戦にて優勝、6連覇を達成しました。子ども達の日頃の頑張りにスマイルします。本日は合同例会楽しみにしております。」

●山下佳介君

「本日の卓話者の徳永様、ガバナー補佐の山田様、熊本北RCの皆様のご来訪に心から感謝致します。」

●田中慎二君、田中純司君、江上泰弘君

「本日は熊本北RC様との合同例会です。宜しくお願い致します。又、徳永様の横井小楠の卓話楽しみです。山田ガバナー補佐の来訪歓迎致します。」

●田代武君、栗山義則君、山田翼君

荒木一之君

「本日は熊本北RCとの合同例会よろしくお願ひします。また、徳永様卓話楽しみにしております。どうぞ宜しくお願い致します。」

3. 例会プログラム

卓話者：郷土史家 徳永 洋氏

演題：「横井小楠と福井の人々」

～福井・熊本姉妹都市30周年記念～



卓話者 郷土史家 徳永洋氏



熊本北RC 村上芳明会長



熊本北RCとの合同例会の様子



熊本北RCより3名参加

4. 閉会・点鐘



1 5年ぶりの韓日親善会議で韓国学友会がアピール

10月24日、第16回ロータリー韓日親善会議がソウル市内にて開催され、約800人が参加しました。実に5年ぶりの開催となった今回、韓国米山学友会が初めてブースを出展し、7人の米山学友が出席。本会議では、朴在泳会長パクジェヨン(1995-97/仙台泉RC)が日韓のロータリー会員に向けてスピーチを行い、米山記念奨学事業と韓国米山学友会について紹介しました。また、同学友会の黄セミさんフアン(2001-02/東京南RC)が会場内の同時通訳を担当しました。

同学友会がブースを出展したのは、数カ月前に学友会について知った、という韓国ロータリー韓日親善委員会の朴鍾健副委員長パクジョンガンから出展依頼があったことがきっかけ。韓国では、韓国米山学友会の存在や、現地日本人留学生への奨



本会議でスピーチする朴在泳会長

学金支給といった同学友会の活動を知る人はかなり少ないそうで、朴副委員長は「素晴らしい活動ですし、私たちロータリーが目指す姿にふさわしいと感じ、ぜひこの機会に多くの方に知ってほしいと思い依頼しました」と、韓国のロータリー会員へのアピールに期待を寄せました。

まずは知ってもらうための第一歩を踏み出した今回、朴会長のスピーチを聞いた韓国のロータリー会員からは、「初めて知ったが、素晴らしい活動」「今後何らかの支援ができれば」といった声が上がりました。朴会長は「少しでも多くの方に知ってもらうため、韓国ロータリーと積極的に連携していきたい」と、意気込みを語りました。



2 2025 学年度奨学金申し込み状況

10月15日に締め切りを迎えた2025学年度のロータリー米山記念奨学金(学部・修士・博士/地区奨励)には、指定校586キャンパス(地区を超えた指定校の重複含む。前年度563キャンパス)から1,206人(1,202人)が推薦されました。被推薦者の国・地域は、中国51.4%(52.1%)、ベトナム11.9%(13.8%)、韓国9.3%(10.3%)、ネパール3.6%(2.5%)、次い

で台湾、インドネシアの順となっています。課程別の応募状況は、博士課程17.6%(19.2%)、修士課程37.6%(34.3%)、学部課程41.5%(43.2%)となっており、2019年度以降、学部生の申込みが最も多い傾向にあります。なお、大学以外の教育機関を対象とする「地区奨励奨学金」には、7地区17校から計39人の応募がありました。

もうすぐ締切

普通寄付金 申告用領収書の申請は11月末まで!

普通寄付金分の確定申告用領収証の申請期限は11月30日です。当会ホームページのメニュー、

寄付金について → 「普通寄付金：申告用領収書の申請はこちら」からお手続きください。

特別寄付金については来年1月下旬、自動的にクラブ経由で送付されますので申請は不要です。